

ボランティア活動報告書

グループ（びっくりばこ）

活動日時	令和8年6月13日（土） 13:30～15:45
活動場所	西宮市立津門児童館
出席メンバー	5名
参加人数	(施設の場合は、利用者数や職員の方も含む) 20名（小学生14名、保護者4名、職員2名）
活動内容	『親子で楽しむ科学遊び』（14:30～15:30） ○「音の科学（音のふしぎ体験）」では、ラップや糸電話で音を聞いてもらい、音の正体を学び、音の速さクイズを行いました。骨伝導体験として、スプーンなどをタコ糸でぶら下げた糸の両端を指に巻き、耳の穴に入れて骨から伝わる音を体験してもらった。 ○「ブーメランを作って飛ばそう」では、工作用紙で羽を3枚切り羽と羽との角度を120度にして接着し、羽には色を塗ったり、絵や文字を書いたりしてブーメランを完成させ、広いスペースで皆が思い思いに飛ばしてみた。
感想	<ul style="list-style-type: none">・子供たちがすごく元気で反応も良くて、一緒に楽しい時間を過ごせました。・音の科学では小学校3年生の授業のようで超楽しかった。ブーメランづくりも上手く教えることができ、子供たちからも沢山の笑顔をもらいました。・ブーメランづくりは自分が理解して子供たちにしっかり教えることができました。飛ばすときにはフワッと飛ばす方がよく飛ぶと理解したようです。・低学年の子供が多かったですが、骨伝導もブーメランづくりも夢中になり楽しんでくれて、企画準備してよかったです。・楽しい時間で子供も私たちもアツという間にでしたが、科学体験をする機会も少ないので保護者や施設の方も喜ばれていました。
活動写真	